

お客様 各位

令和5年4月
株式会社パイン総合研究所
コンサルティンググループ

労務相談定期レポート

弊社コンサルティンググループでは、年間約1,000件の労務相談にご対応しています。今回は、各企業様から寄せられた労務相談について、最近の傾向等に関する定期レポートとなります。

1. レポート対象期間 令和5年1月1日～令和5年3月31日

2. 相談内容

四半期（令和5年1月1日～令和5年3月31日）について、相談件数は約240件ありました。特に多くいただいた相談内容は、下記になります。

	内容	割合
1	賃金（賞与・退職金含む）	19.8%
2	労働時間・休日・休暇	17.3%
3	社会保険	11.0%
4	就業規則	8.4%
5	育児・介護休業	5.1%

3. 最近の傾向

賃金及び就業規則については、令和5年4月からの月60時間超の時間外労働の割増賃金率50%への引き上げ（中小企業が対象、大企業は既に適用済み）に関わるご質問を多くいただいています。また、一部、インフレ手当に関するご質問もありました。労働時間・休日・休暇については、年次有給休暇や各労働時間管理体制（フレックスタイム制、1年単位の変形労働時間制、裁量労働制）等に関する相談、社会保険については、令和5年4月からの雇用保険料の改定や社会保険の資格取得要件の確認、育児・介護休業については、令和4年10月の法改正等に関する相談などがありました。

以上